

Tongali GAPファンド
8月募集開始予定！

大学発ベンチャーの創り方

～研究を社会につなぐ、最初の一歩とその先のリアル～

2026. 7. 7 (火)

14:00 - 15:30

研究成果を社会に届ける先輩からの体験談共有

名古屋大学

大学院生命農学研究科 准教授

加藤 晃代 氏

専門は応用微生物学や分子生物学。微生物等を用いた異種タンパク質生産系においてその生産性を向上可能なペプチドを開発している。タンパク質生産性向上のための試行錯誤に要する多大な時間と労力をなくし、バイオ系研究や産業の底上げに貢献したいと考えている。現在、GAPファンドの支援を受けて、起業に向けて準備を進めている。

名古屋大学

大学院工学研究科 特任講師

株式会社ThermieL 代表取締役CEO

藤田 涼平 氏

専門は、熱物性計測・熱マネジメント技術。熱物性マッピング技術を活用し、電子機器や半導体の放熱設計プロセスの高度化・効率化に取り組む。2025年6月に熱物性マッピング技術による放熱設計プロセスの効率化を目指し、Tongali GAPファンド発大学ベンチャーである株式会社ThermieL (サミエル) を起業。研究成果の社会実装を通じて、次世代デバイス開発への貢献を目指している。

- 社会実装の選択肢とは？
- どのような流れで起業を考えたの？
- 技術の社会実装を「誰とどうやって」進めるの？
- ベンチャー設立のための支援プログラム (Tongali GAPファンド) とは？



対象：研究成果の事業化に関心のある研究者および関係者

名古屋大学、豊橋技術科学大学、岐阜大学、三重大学、名城大学、藤田医科大学、名古屋市立大学、静岡大学、浜松医科大学、豊田工業大学、岐阜薬科大学、名古屋工業大学、静岡県立大学、静岡理工科大学、自然科学研究機構、静岡社会健康医学大学院大学にご所属の方であればどなたでも参加可能です。

実施形態：Zoomウェビナー

申し込み： <https://tongali.net/events/univ-ventures2026/>

申し込みメ切：開催当日（事前申込制）

定員：500名

※定員に達しましたら募集を締め切らせていただきます

問い合わせ： jinzai-g-event@t.mail.nagoya-u.ac.jp (熊坂・坪井)

主催：Tongali



お申込みフォームはこちら

Tongali